



vol.61
2022.7

contents

- 02 特集 | 公徳会創立43周年記念式典
- 03 特集 | 令和4年度 事業所の増設、再編について
- 04 特集 | 精神科における地域包括ケアシステムへの取り組みについて
- 06 シリーズ健康 | 大人の発達障害
- 07 施設紹介 | 認知症対応型共同生活介護（グループホーム）ぬくもりの家
- 08 シリーズ公認心理師 | 若宮病院 柴崎 哲
- 09 野球部活動報告
- 10 トピックス | ユニフォームデザインが変わりました・マイロードサポーター植栽活動・
送迎員向け講習会・公徳会夏祭り中止のお知らせ・避難訓練・診療情報
- 12 外来受付予定表

公德会創立43周年記念式典



新型コロナウイルスによる影響が多岐に及んでいる中ではありますが、公德会はこれからも地域医療に対する貢献を続けてまいります。

理事長挨拶

昭和54年7月に佐藤神経内科医院として5人の職員と共に医院を開設してから43年になります。昭和、平成、令和の間走り続けてきました。その間精神障害者が一人でも多く地域で生活できるようにという理念のもと、その目的にむけて職員の皆さんと共に様々な試みを行ってきました。必ずしもスムーズに進まない事もありましたがほぼ計画通り実現出来ました。

今後も病院を取り巻く環境の変化、特に人口減少と少子高齢化の人口構造、疾病構造の変化、それに伴う治療形態の変化等に即応し、耐える事が必要になります。

最近になりようやく今後持続可能な形の運営が出来そうな状況になってきました。当法人が目指している精神障害にも対応する地域包括ケアシステムの実現です。精神障害者が地域の一員として安心して自分らしく地域で暮らすことが出来る事を目指す事です。その基盤になるのはこれまで、私どもが作り上げてきた医

療、障害福祉、介護、の資源です。これらの資源を生かし、連携をより密にしていくなかで目標を実現していくことです。

世の中はいつになく厳しい状況にさらされています。この状況はしばらく続くと思います。仕事においても、個人的にも周りに振り回されず、じっくり構えて対応してください。

受章者代表

本日は、創立43周年誠におめでとうございます。また、その良き日に永年勤続表彰を頂きまして、大変ありがとうございます。身に余る光栄にただただ感激するばかりです。永年勤続者を代表いたしまして一言お礼を申し上げます。

私を含め40年勤続者は、偶然にも昭和57年3月宮内高校卒業生です。理事長先生とは、それ以前からのご縁があり、高校卒業と共にお声をかけて頂き、入職させて頂きました。

大工様のように、家を建てたという功績がはっきり目に見える仕事でもなく、40年間何をしてきたのだろうと時々思いますが、患者様が良くなられた時や、今でもデイケアの利用者様からお声をかけて頂くこともあり、嬉しさや喜びを感じられます。5年前には介護施設へ異動となり、

また医療とは違った現場で、医療と福祉の違いを感じ、新しい刺激を受け頑張っているところであります。人生いろいろな山あり谷ありで、理事長先生には唯一無二の恩師であります。

また、入職から野球部に所属して、選手としては高松宮杯の全国大会への出場や、67国体の三つ巴の県予選での決戦が思い深く、コーチとしては政府管掌健康保険軟式野球全国大会、大阪なみはや国体への出場等思い出されます。

私はあと1年で定年を迎えますが、この表彰を機にまた新鮮な気持ちで頑張っていきたいと思っております。よろしくお願いいたします。



令和4年度 事業所の増設、再編について

就労継続支援B型事業所とは、一般企業への就労が難しい方、離職された方、仕事に不安があり訓練したい方等へ働く場を提供するとともに、知識及び能力向上のために必要な訓練（作業）を支援します。短時間からの利用も可能で利用される方それぞれにあった支援を行う非雇用型の事業所です。

平成28年に定員20名で開設し、約6年の間に利用率が定員を超える状況にありました。

今後も就労支援に対するニーズが高くとされることから、利用者様のニーズに応えるべく、この度定員を40名とし、南陽市にある公徳会就労支援センター、若宮就労支援セン



米沢就労支援センター
増設事業

ターのパンの製造販売ノウハウを生かし、パン工房設備も取り入れる事となりました。更なる利用者様の働く意欲に繋がればと思います。

起工式が6月8日に執り行われ、開設時期は11月1日を予定しております。

米沢こころの病院 認知症デイケア施設整備事業



米沢こころの病院の北側隣接に認知症デイケアを新設すべく、7月7日に起工式が執り行われました。

米沢地区では現在米沢駅前クリニックの認知症デイケア5単位（125名）を稼働していますが、利用率はほぼ100%となっている為、拡大している地域ニーズへの対応、また米沢こころの病院の機能強化を目的として、新たに認知症デイケア

を開設することと致しました。開設時期は12月1日予定となっております。

ドミール南陽再編計画

ドミール南陽入所施設の一部転移と施設基準の変更及び移設を下記のように計画しております。

- ①入所棟（40名）を現在の佐藤病院外来棟2階（第2病棟）へ改修後移設を行います。
 - ②デイケア（通所リハビリ）の定員増員を行います。（30名→40名）
 - ③生活シヨートをドミール南陽1階入所棟へ移設。（定員32名→19名）
- 事業再編により、ドミール南陽での入所者さま、利用者さまへのサービス提供の機能強化、他部門との連携強化を目的とした計画となっております。

①の開設時期は10月1日、②③は12月1日開始予定としております。



精神科における 地域包括ケアシステムへの取り組みについて

第2回

施設、居住サービス

介護老人保健施設ドミール南陽 入所（南陽市）

介護老人保健施設（通称「老健」）は、在宅支援・在宅復帰のための地域拠点となり、リハビリテーションを提供し機能維持・改善の役割を担う家庭と病院との中間的な施設です。医療・看護・介護・リハビリテーションから栄養、支援相談といったさまざまな専門職がチームで利用者様の生活を支え、状態や目標にあわせた最適なケアを提供します。

認知症対応型共同生活介護（グループホーム） ぬくもりの家（南陽市）

認知症の高齢者の方が、少数数の家庭的な環境の中で、共同で生活できる住居です。食事・入浴などの日常生活面の介護支援の他、利用者とスタッフが共同で機能訓練として食事の準備などを行います。地域密着型の施設なので、南陽市にお住まいの方で要支援2から要介護の方が利用できます。

介護付有料老人ホーム ヒルサイド羽黒（南陽市）

施設のご入居は、自立の方から要支援・要介護の方が対象となり、四季折々の彩りを満喫いただける広大な庭園や赤湯温泉の源泉風呂をお楽しみいただけます。居室はライフスタイルやご希望に応じて選べる個室、夫婦部屋を用意しております。

居宅介護支援、相談業務

ほのぼの居宅支援事業所 （南陽市、米沢市）

「公徳会ほのぼの居宅支援センター」「公徳会米沢居宅支援事業所」では、介護認定を受けられた高齢者のサービス利用に関する相談を受け、介護保険サービスを上手に活用し充実した支援を受けられるようお手伝いを行います。

また、介護認定前でも介護保険全般の相談も受け付けており、気軽に相談可能です。介護支援専門員（ケアマネジャー）は、ケアプランの作成や、介護サービス事業者との調整、介護のみならず、医療・福祉など多様な職種と連携を行い、トータル的に高齢者の生活をサポートします。

在宅系サービス

ほのぼのデイサービス （南陽市）

デイサービスは、施設に入所せず、昼間に日帰りで利用できる通所介護サービスです。提供するサービスには3つの役割があります。

外出機会を作り他者との交流を図る

身体を動かすことや、仲間ができる社交の場を提供することで気分のリフレッシュを図り、引きこもりの防止や孤独の解消、ストレスの軽減や精神面での維持向上を図ります。

生活リズムを整える

通所いただく利用者様にとつては、生活リズムを整えやすくサークル活動のように利用できる場所でもあります。

家族の介護負担を軽減する

毎日介護を行っているご家族の負担を軽減させます。

介護老人保健施設ドミール南陽 デイケア・短期入所（南陽市）

自宅での快適な生活を続ける事を目指したりハビリを行う「ドミール

前号より、法人資源を活用した独自の地域包括ケアシステムをご紹介しており、「医療」「福祉」をご紹介しました。

今号では超高齢化社会と言われる現代に於いて、症状や生活環境に合わせて当法人が取り組んでいる「介護」部門をご紹介いたします。

いずれの施設も佐藤病院やトータルヘルスクリニックと連携し、医療・介護・福祉のみならず、多様な人材や機関との連携を強化すべく取り組んでいます。



「デイケア」。ご家族の冠婚葬祭や介護疲労に伴うレスパイト対応等短期間入所の「短期療養ショート・短期生活ショート」など自宅での生活を通いで支えます。

ほのぼのケアサービスヘルパーステーション 訪問介護（南陽市）

介護を必要とされている方の自宅へお伺いし、他職種との連携を取りながら質の高いサービスと共に、家族のような温かく、何でも話せる、そんな信頼関係を築けるよう真心をこめて支援させて頂いています。

保険外の受診付き添いなど有償サービスとして行っており幅広い範囲でのサービスに取り組んでいます。

ほのぼの福祉用具レンタル（南陽市）

ご利用者さまが、慣れ親しんだご自宅で安全にお過ごしできるように、自宅で介護をする上で利用者さま本人やご家族の介護負担の軽減ができるよう、お客様の視点で考える「をモットーに『生活のための住環境整備のお手伝い』をさせて頂いております。例えば、手すりひとつをとっても、色々な形状の据え置き式手すりや、住宅改修による壁への手すりの取り付け等、方法や選択肢も様々あります。日々進化する福祉用具の提案

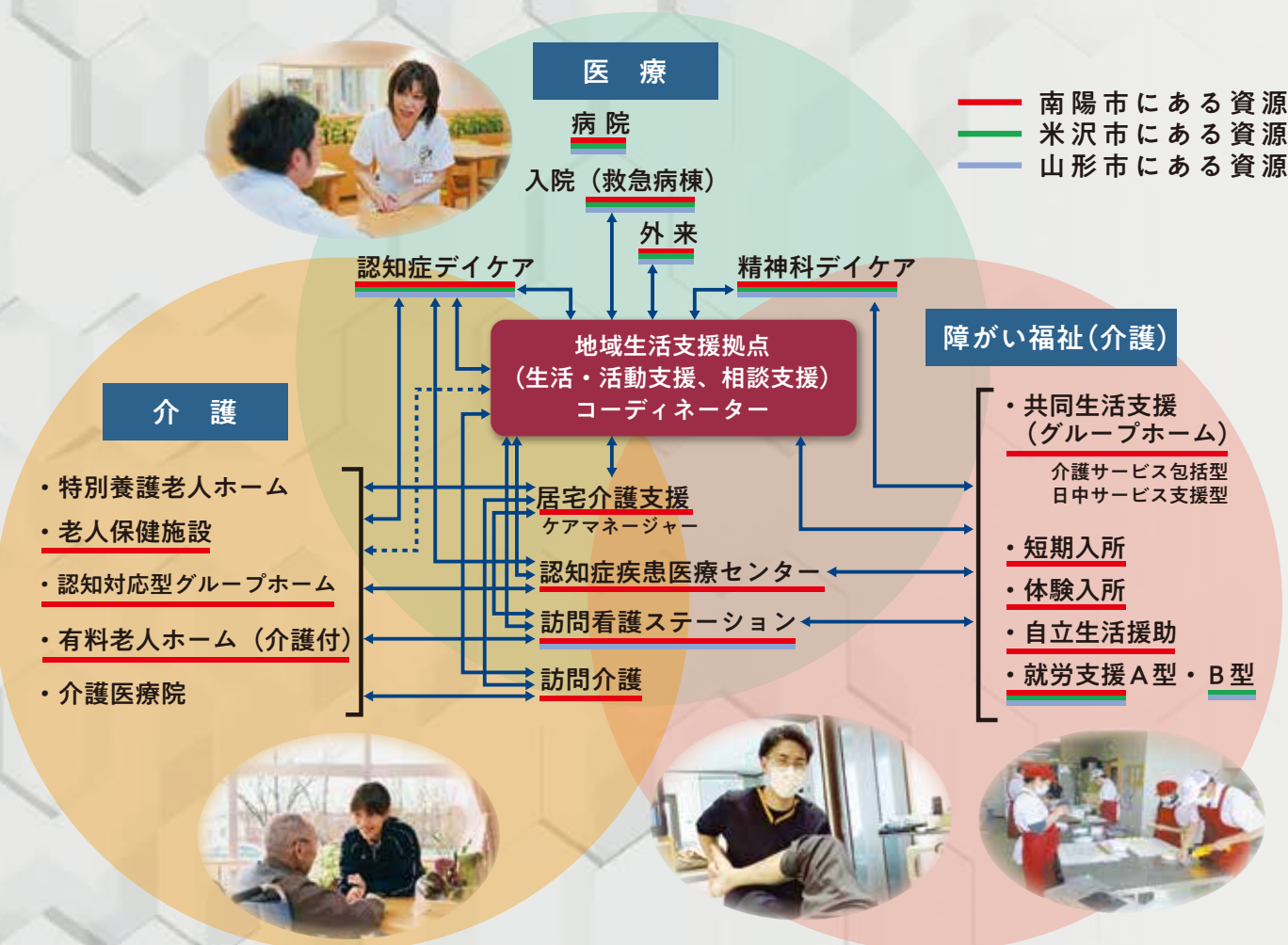
を通して多様化するニーズに応えるべく業務に取り組んでいます。

まとめ

当法人が目指す「地域包括ケアシステム」とは、精神障がい者が地域の一員として安心して自分らしく暮らすことができるよう、医療・障害福祉・介護・住まい・社会参加・地域の助け合い・教育が包括的に確保されたシステムのことで「入院医療中心から、地域生活中心へ」の理念を支えるものです。今後ますます「入院医療中心から、地域生活中心へ」と変化していく中で、法人内資源だけでなく、地域全体が一体となり、地域に関わる全ての方がより良い生活を送れるよう努めて参ります。

精神科での地域包括ケアシステム

地域生活支援拠点を中心にして



大人の発達障害

第2回 臨床現場での自閉スペクトラム症

医師 直長 康子



自閉スペクトラム症は、子どもの頃にその特性が現れますが、最近では大人になってから気づかれるケースが増えています。それまで問題なく過ごしてきたのに、たとえば就職して責任のある立場になった時、なぜか職場でうまくいかず、結果的に「気持ち落ち込む」、「意欲がなくなる」などの症状を呈して精神科を訪れる人も少なくありません。

診断は、話を聞くことから

自症スペクトラム症の主要な特性として、①社会性の障害、②コミュニケーション発達の障害、③想像力の障害、④限られた興味や関心、行動のレパートリーがあげられます。精神科の外来では、「自分が病気なのかどうか知りたい」という訴えも多く耳にしますが、自閉スペクトラム症に「結果をみれば一目瞭然」という検査はありません。診断の基本は、いまの困りごとや小さい頃の様子など、本人や家族から詳しく話を聞くことです。

友人がいない、

異性に興味がない

コミュニケーション能力や社会性をみるうえで、対人関係が築けるか、ということが大切です。診察で

は、「友だちは多いですか」「なんでも話せる人がいますか」という類の質問をします。

大人の場合はそれに加えて、異性のパートナーがいるか、恋愛に興味があるか、というののポイントになります。他人と一緒に行動すること、を好まず、一人で過ごすことが多いわけですが、なかには、自分は仲間に入りたいたのに上手くいかず、いつも疎外感を抱えている場合もあります。

空気が読めない

「皮肉がわかるか、冗談がわかるか」というのも判断材料になります。相手は冗談で言ったのに、あるいは嫌味のつもりで言ったのに、それを言葉通りに捉えてしまいます。

「空気が読めない」「場違いなことを言ってしまう」というのも同様です。想像力が足りないために、相手の気持ちになつて考えたり、その場の雰囲気や壊さない配慮をしたり、という事ができません。思ったことをそのまま口にして怒らせてしまっても、本人は、何故相手が急に不機嫌になったのか理解できません。

こだわりが強い

「急に予定が変更になった時、う

まく対処できますか」「仕事の手順

はいつも同じでないと気がすまない方ですか」という質問をすることもあります。例えば「今日は遊園地はやめて映画に行こう」と言われるとどうしたらいいかわからなくなってしまう。興味のあることには驚くほどの集中力を発揮する反面、それ以外のことには無関心、また、自分なりの決まりごとがあつてそれを変えることができない、というこだわりの強さがあります。

どこまでが普通か

このような特性は、「自分もそうだ」と思いあたる人も多いのではないのでしょうか。問題になるのは、その程度です。

人と関わるのが苦手という人はたくさんいます。それが極端に強く、仕事に行けない、家から出られないなど生活に支障をきたし、本人も生き辛さを感じている場合、あるいは職場や学校、家庭で周囲の人間が困ってしまう場合に、治療が必要となります。誰にでもあり得ることだからこそ、それが普通の範囲内なのか、治療を要するのか、慎重に考える必要があります。





認知症対応型共同生活介護（グループホーム） ぬくもりの家

認知症対応型 グループホームとは？

認知症の高齢者が少人数で共同生活をしながら、入浴、排泄、食事等の日常生活上の介護や支援、機能訓練が受けられる施設です。地域密着型のサービスに該当する為、南陽市在住で認知症の診断を受け、介護認定で要支援2以上の方が対象です。

取り組み



■家庭的な雰囲気の中で、食事の支度や掃除、洗濯、畑作業などの日常生活行為を一緒に行っています。持つてくる力を発揮して頂き、出来ない

所を援助しています。役割を持つ事や人の役に立つことによって自尊心が保たれ、生き生きとした生活や心の安定につながります。

■併設医療機関と連携を密にし、健康に留意しています。リハビリ担当職員より個々に合わせたリハビリメニューを立ててもらい、運動を行っています。また音楽療法士による歌会を開催し懐かしい歌やリズム体操

なども楽しまれています。デイケアに通所し、医師の診察を受けながら様々な活動を行い、はつらつと過ごされています。

■食事面では管理栄養士より栄養面でのアドバイスを得ながら、利用者の嗜好や栄養バランスを考え、旬の食材を取り入れ、時には畑で採れた野菜を使い、季節感のある食事を提供しています。

■コロナ禍で制限のある中、出前レクや七夕会、敬老会、節分など季節感のある楽しめるレクを工夫し提供しています

利用者様の声

■職員さんが作ってくれる食事がとても美味しいので毎食楽しみです。
■職員さんがみんな親切ですとぬくもりの家でお世話になりたいです。

御家族様の声

■入居者とその家族に寄り添った対応をして頂いているので、安心してお任せしています。職員の方が親身になって相談に乗ってくれるので通院などの相談もしやすく助かっています。

■デイケアに通えて生活リズムが整って在宅の時より心身共に健康やかになった気がして安心しています。



思考を変換して前向きに

日々を明るく過ごすためのセルフケア

若宮病院
公認心理師・臨床心理士
柴崎 哲

みなさん、梅雨といえど何を思い浮かべますか。

どんよりとした雲やじめじめした空気でしょうか。それとも露が滴る紫陽花や雨の切れ間に見える虹でしょうか。何を思い浮かべるかは人それぞれであり、頭に浮かんできたことや心で感じるもの、表現方法も様々でまったく同じということはありません。つまり、物事に対しての感じ方や考え方が違うことは当たり前のことなのです。

その違いこそが「特性」や「多様性」の根幹であり、現代社会においては大切にされており、互いに理解・尊重しあうことが求められています。

そういった中で感じ方や考え方を「正解」or「不正解」と二極化してしまうことはやりすぎのように思えますし、間違えることがないという人もいません。ただ、感じ方や考え方がネガティブ（否定的、マイナス）思考だとすると、気持ち不安定になったり、イライラしたり、落ち込んだりと心が疲れてしまします。自身のネガティブな思考が、さらに苦しさを引き出してしまうこと

もあります。苦しさはストレスの問題をより大きなものにし、心身の不調を招くこともあります。逆に気持ちを明るく楽にするのがポジティブ（肯定的、プラス）思考です。ネガティブからポジティブへ思考を切り替えることで、苦しさが和らぎ、ストレスが軽減され、心身は健やかさを取り戻します。

例えば、自分では短所だと思っていることでも人から見れば長所と捉えることができる部分があったり、言葉はうまく変換すれば褒め言葉になったりもします。（「無口で話すことが苦手」→「寡黙だけれど聞き上手」）思考の切り替えにより自身の行動への捉え方や認識にも変化が生まれます。（「うまく話ができなかった」→「相手の話をしっかり聞くことができた」）その結果、自信や自己肯定感が引き出され、気持ちも明るく楽になれることにつながります。自分の中で変換することができれば、他の人に助けを求める前に自己改善ができるようになるかもしれません。こうしたセルフケアは、心理療法のひとつとされる「認知行動療法」の技法に通じる部分もあります。

す。ぜひ、ネガティブな思考をポジティブに切り替えて、健やかな心身とストレスとうまくつきあっている日常を目指しましょう。

最後に、人はそれぞれ考え方のクセやこだわりを少なからず持つっており、発達に偏りがある人に限らず、その「特性」のために生きにくさを抱えている人は意外にも多いものです。多様性が浸透してきている現代だからこそ、特性を「修正」するのではなく前向きに「変換」することが問題解決の糸口となる可能性を秘めているのです。

もちろん、最初からスムーズに変換することが難しいこともあると思います。そんな時は「ネガティブな言葉をポジティブな言葉に言い換えてくれる辞典」（そういったアプリが実際にあるのです！）などを活用してみるのも面白いかもしれません。

これから大暑を迎えます。一年の中で最も暑い日々についてあなたは何を思い浮かべ、どのような行動を選びますか。この夏をいかに明るく楽しむことができるかは、あなた次第なのかもしれません。



公徳会佐藤病院野球部の活動報告

日頃より公徳会佐藤病院野球部の活動にご声援いただきまして心より感謝申し上げます。

令和4年度の最初の大会である山形県軟式野球クラス別選手権大会（Aクラス）が米沢市にて開催されました。公式戦初戦ということで、試合前は緊張も見られ、序盤から苦しい試合展開となりましたが、ベテラン勢の粘り強さ、若手選手の全力プレーで大会10連覇を達成することができました。

7月には第77回国民体育大会兼第49回東北総合体育大会山形県予選会に出場し、大会9連覇を達成し、8月20日から青森県にて開催される第49回東北総合体育大会への出場権を獲得致しました。第77回国民体育大会いちご一会とちぎ国体の出場権をかけて、更に精進して参りますので応援宜しくお願い致します。

7月には第77回国民体育大会兼第49回東北総合体育大会山形県予選会に出場し、大会9連覇を達成し、8月20日から青森県にて開催される第49回東北総合体育大会への出場権を獲得致しました。第77回国民体育大会いちご一会とちぎ国体の出場権をかけて、更に精進して参りますので応援宜しくお願い致します。

令和4年5月28日(土) 第38回山形県軟式野球クラス別選手権大会（Aクラス）※3チーム総当たり 〈第1試合〉

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
ビーチボーイズ	0	1	0	0	1	0	0	0	0	2
公徳会佐藤病院	0	0	0	0	0	3	0	2	×	5

〈第2試合〉大会規定により7回7点差コールド

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	計
公徳会佐藤病院	0	2	3	5	0	0	2	12
キングドルフィン	0	0	0	0	0	0	4	4



令和4年7月2日(土) 第77回国民体育大会兼第49回東北総合体育大会山形県予選会 〈1回戦 10時00分〜〉大会規定により10回よりタイブレーク（無死1塁2塁）

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	計
公徳会佐藤病院	0	0	0	0	1	2	0	0	0	5	8
RBC	0	0	0	0	0	2	0	1	0	2	5

令和4年7月3日(日)

〈準決勝 8時53分〜〉大会規定により7回7点差コールド

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	計
公徳会佐藤病院	0	0	4	2	2	0	2	10
キングドルフィン	0	0	0	1	0	0	0	1



〈決勝戦〉

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
ビーチボーイズ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
公徳会佐藤病院	0	2	0	0	2	0	0	0	0	4



令和4年度大会日程

- 天皇賜杯山形県予選会(酒田) 7月30～31日
- 東北総合体育大会(青森) 8月20～21日
- 天皇賜杯全日本軟式野球大会(佐賀) 9月16～21日
- 国民体育大会(栃木) 10月7～10日
- 東北会長旗争奪軟式野球大会(山形) 10月22～23日
- 水戸市長旗東日本大会(茨城) 11月11～15日
- ジャパンメディカルリーグ(関東) 1月26～27日

ユニフォームデザインが変わりました

5月より病院スタッフのユニフォームが変更になりました。看護部では、動きやすさを意識して、看護師、看護助手ともにシンプルかつ機能性の高いスクラブタイプに変更し、ユニフォームの色も看護師はブルーグレイ（左・中央）に、看護助手はサックスブルー（右）に一新しました。



マイロードサポーター 植栽活動

公徳会では、山形県のマイロードサポート事業に参加しており、活動の一環として花壇整備活動に取り組んでいます。5月26日、環境整備委員会が中心となり、国道113号線沿いのT字路にある花壇に植栽を行いました。10月のシーズン終了まで、職員が交代で手入れを行い、地域の環境美化の一助になるように取り組んでいきます。



送迎員向け講習会

当法人ではデイケアを中心とし、利用者様の送迎を行っています。県内でも介護福祉事業所の送迎車事故もニュースになっていることもあり、一般社団法人日本福祉車輛協会から講師をお招きし、送迎職員を対象に講義並びに車輛を使つての講習会を開催致しました。今後も安全運転に心がけ、利用者さまが安心して当法人施設を利用できるように取り組んで参ります。



公徳会夏祭り中止のお知らせ

新型コロナウイルスの感染状況が落ち着きを見せる中ではありますが、医療・介護・福祉を担う当法人としては、密集が予想されるイベントは控えるべきという判断のもと、公徳会夏祭りを中止と判断させて頂きました。本来であれば職員による出店や2000発の花火で地域の方々への感謝の意味も含め開催していただけない事に誠に残念ですが、ご理解願います。

新型コロナウイルスの感染状況が落ち着きを見



ドミール南陽厨房を出火元として、佐藤病院、トータルヘルスクリニックにて避難訓練を行いました。佐藤病院、トータルヘルスクリニックでは患者さまにもご協力頂き、真剣に訓練にご参加頂きました。有事の際に備え、患者さま、利用者さまを安全に避難させる為にも、日々災害対策にも取り組んでおります。

Pick Up!

避難訓練



診療情報

令和4年度

【佐藤病院】

		4月	5月	6月	平均
外来件数（一般外来）	1日平均	71.4	73.9	66.7	70.7
（うち、時間外外来受診件数）	月件数	10	8	9	9
入院者数【総ベッド数114床】	1日平均	110.6	110.7	111.9	111.1
入院件数	月件数	22	29	25	25.3
（うち、措置・応急入院件数）	月件数	4	1	0	1.7
退院件数	月件数	25	29	26	26.7
平均在院日数		121.8	118.1	118.2	119.4
（うち、救急病棟平均在院日数）		72.0	70.3	70.4	70.9

【若宮病院】

		4月	5月	6月	平均
外来件数（一般外来）	1日平均	88.7	94.6	86.3	89.9
（うち、時間外外来受診件数）	月件数	7	16	15	17
入院者数【総ベッド数113床】	1日平均	103.6	101.7	109.7	105
入院件数	月件数	19	32	31	27.3
（うち、措置・応急入院件数）	月件数	2	1	2	1.7
退院件数	月件数	26	22	31	26.3
平均在院日数		125.3	111.4	118.7	118.5
（うち、救急病棟平均在院日数）		69.1	59.9	65.9	65.0

【米沢こころの病院】

		4月	5月	6月	平均
外来件数（一般外来）	1日平均	81.1	84.3	78.6	81.2
（うち、時間外外来受診件数）	月件数	14	13	8	11.7
入院者数【総ベッド数120床】	1日平均	103.3	104.3	107.3	105
入院件数	月件数	31	26	30	29
（うち、措置・応急入院件数）	月件数	1	2	2	1.7
退院件数	月件数	30	26	33	29.7
平均在院日数		98.4	89.0	92.7	93.3
（うち、救急病棟平均在院日数）		69.2	61.0	63.0	64.4

表紙写真

「夏色に咲き揃う」

（紅花）

撮影／渡部俊一氏

